

鳥取県立高等学校の 高校入試が新しくなります

令和5年度入学者選抜から

(令和4年度中学3年生等が受検する入学者選抜から)

推薦入学者選抜を廃止し、特色入学者選抜を始めます。
特色入学者選抜とは、志願者の目的意識や主体性を、より重視する入試制度です。
そのため、中学生が主体的に出願校を選択し、受検できるようになります。

❁強い目的意識を持った生徒の受検機会を確保します

各高校が、「目指す教育」に加えて「求める生徒像」を示します。中学生はこれらを判断材料として、志望校を決定することができます。そして、熱心に取り組んできたことや、志望校が示す「求める生徒像」に向けて努力したことを活かして、受検することができます。

❁目的意識や学びに向かう力を総合的に評価します

各高校が実施する検査や志望理由書等をとおして、「目的意識」「学びに向かう力」「思考力・判断力・表現力等」を総合的に評価します。

❁各高校が、より一層特色化・魅力化に取り組めます

各高校が、特色化・魅力化に一層取り組みます。そのために、それぞれの学科（コース）の特色ある学びや育成すべき生徒像など「目指す教育」を明確に示し、中学生にその魅力を発信します。

- 特色入学者選抜の実施校及び検査内容等の詳細については、令和3年度中にお知らせします。
- 一般入学者選抜検査は今まで通り行いますが、英語の聞き取り検査時間を、現行の10分から15分程度に延長します。(英語の検査時間の60分は変更しません。)

鳥取県立高等学校の 高校入試が新しくなります 令和5年度入学者選抜から



(令和4年度中学3年生等が受検する入学者選抜から)

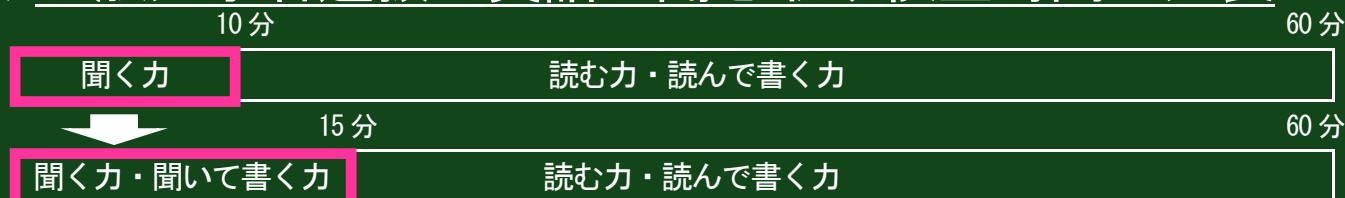
鳥取県マスコット「トリビー」

◆特色入学者選抜の開始（推薦入学者選抜廃止）

〈主な変更点〉

	【現行】推薦入学者選抜	【新入試】特色入学者選抜
募集人員	<ul style="list-style-type: none"> ○普通学科 20%以内 ○普通学科（体育コース）50%以内 ○専門学科及び総合学科 40%以内 	<ul style="list-style-type: none"> ○実施校の募集定員の50%以内 <p>※その割合は実施校の学科（コース）ごとに決定</p>
出願要件	<ul style="list-style-type: none"> ○出身中学校長の推薦を得た者 ○推薦入学者選抜実施校の各学科（コース）における推薦要件を満たす者 	<ul style="list-style-type: none"> ○実施校が示す「求める生徒像」に向けて努力し、要件を満たす者（出身中学校長の推薦不要） <p>※実施校が定める要件 取得資格、部活動成績、課外活動の実績、課題研究発表の実績、評定 等</p> <p>○合格した場合は、入学する意思が確実である者</p>
出願書類	<ul style="list-style-type: none"> ○推薦書 ○志願書、調査書等 	<ul style="list-style-type: none"> ○志望理由書（自己PR書） ○志願書、調査書 等
検査内容	<ul style="list-style-type: none"> ○面接又は口頭試問は志願者全員に実施 ○作文又は小論文及び実技検査は、学校、学科（コース）の特性により、必要に応じて実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○面接又は口頭試問は志願者全員に実施 ○学力検査、作文、小論文、プレゼンテーションから、1つ以上を選択して実施 <p>※実技検査（英語スピーキングテスト等を含む）は、学校、学科（コース）の特性により、必要に応じて実施</p> <p>※検査問題等については、各実施校が、それぞれの「求める生徒像」に合わせて作成</p>

◆一般入学者選抜の英語の聞き取り検査時間の延長



※聞き取り検査を10分から15分程度に延長します。（英語の学力検査時間は現行と同様の60分）

※聞き取り検査では、英語で話す場面や状況を想定した質問に対して、自分の考えを英文で解答する問題を出題します。

問合わせ先 鳥取県教育委員会事務局高等学校課 指導担当 電話 0857-26-7916